

Ⅲ 卒業後の状況調査

1 中学校卒業生

(1) 概要

平成30年3月の中学校卒業生数は12,102人(男子6,082人、女子6,020人)で、前年度より636人(5.0%)減少している。

卒業生を状況別にみると、高等学校等進学者11,888人(全卒業生数の98.2%)、専修学校(高等課程)進学者38人(同0.3%)、専修学校(一般課程)等入学者12人(同0.1%)、公共職業能力開発施設等入学者2人(0.0%)、就職者70人(同0.6%)、左記以外の者92人(同0.8%)、不詳・死亡の者0人となっている。

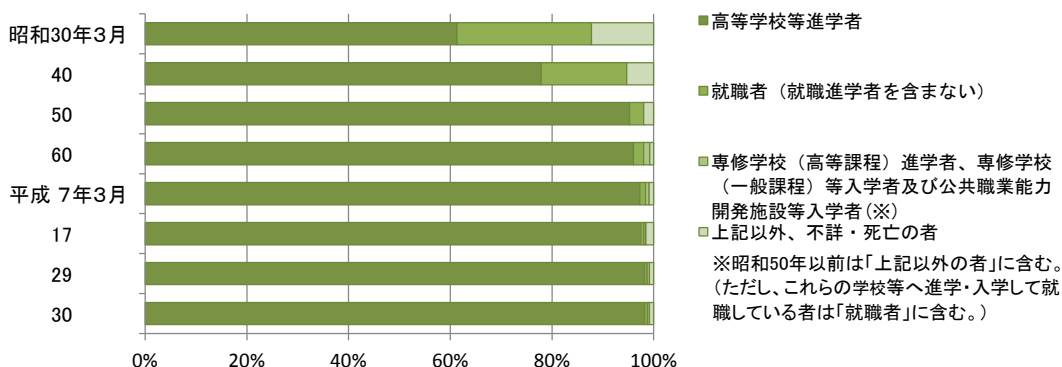
なお、「高等学校等進学者」、「専修学校(高等課程)進学者」、「専修学校(一般課程)等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者(以下、「就職進学者」という。)は1人となっている。(表64、図7)

表64 状況別卒業生数

区分	計	(中学校卒業生)														高等学校等進学者率 (%)	就職率 (%)			
		高等学校等進学者 A	専修学校(高等課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	E	就職者等					左記以外の者 F	不詳・死亡の者 G	H 左記A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)				左記Eのうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)		
							自営業主等	無期雇用労働者	有期雇用労働者	臨時労働者	判別不明の者			Aのうち	Bのうち				Cのうち	Dのうち
平成26年3月	12,985	12,674	38	19	8	111	132	3	2	-	-	-	...	97.6	0.9
27	12,817	12,572	26	15	7	85	112	-	2	-	-	-	...	98.1	0.7
28	12,590	12,367	57	9	4	49	104	-	3	1	-	-	...	98.2	0.4
29	12,738	12,503	51	15	3	64	102	-	3	-	-	-	...	98.2	0.5
30	12,102	11,888	38	12	2	70	10	26	9	25	-	92	-	1	-	-	-	5	98.2	0.3
男	6,082	5,948	20	6	2	50	9	20	4	17	-	56	-	1	-	-	-	3	97.8	0.5
女	6,020	5,940	18	6	-	20	1	6	5	8	-	36	-	-	-	-	-	2	98.7	0.1

- (注) 1 「高等学校等進学者A」とは、高等学校の本科(全日制・定時制・通信制)・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、高等専門学校、特別支援学校高等部の本科・別科へ進学した者をいう。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校(高等課程)進学者B」とは、専修学校の高等課程(中学校卒業程度を入学資格とする課程)へ進学した者をいう。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 3 「専修学校(一般課程)等入学者C」とは、専修学校の一般課程又は各種学校(予備校等)へ入学した者をいう。また、入学しかつ就職した者を含む。
- 4 「公共職業能力開発施設等入学者D」とは、公共職業能力開発施設等へ入学した者をいう。また、入学しかつ就職した者を含む。
- 5 「就職者E」とは、上記A、B、C、D以外の者で、経常的な収入を得る仕事に就いた者をいう。「自営業主等」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者」のうち「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
- 6 平成29年度以前の「就職者等」は、雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者及び雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務のものを含まない。
- 7 「左記以外の者F」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者、上記A～Eに該当しない者で進路が未定であることが明らかな者をいう。
- 8 「不詳・死亡の者G」とは、上記A～Fのいずれに該当するか不明の者、当該年の年5月1日までに死亡した者をいう。
- 9 「高等学校等進学者率」とは、卒業生のうち「高等学校等進学者A」の占める割合で、「就職率」とは、卒業生のうち「就職者E」及び「左記A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」「就職進学者」の占める割合である。

図7 卒業後の状況(中学校卒業生)



(2) 高等学校等進学者

高等学校等進学者数は11,888人(男子5,948人、女子5,940人)で、前年度より615人(4.9%)減少している。(表64)

高等学校等進学率は98.2%で、前年度と同数となっている。

男女別に進学率をみると、男子97.8%、女子98.7%となっており、昭和32年以降、女子の進学率が男子を上回っている。

全国の進学率は98.8%で、前年度と同数で、本県の進学率と比較すると、全国平均が0.6ポイント上回っている。(表65、図8、統計表第16表)

高等学校等進学者の内訳をみると、高等学校(本科)の全日制課程11,084人(高等学校等進学者数の93.2%)、定時制課程93人(同0.8%)、通信制課程167人(同1.4%)、高等専門学校438人(同3.7%)、特別支援学校高等部(本科)106人(同0.9%)となっている。

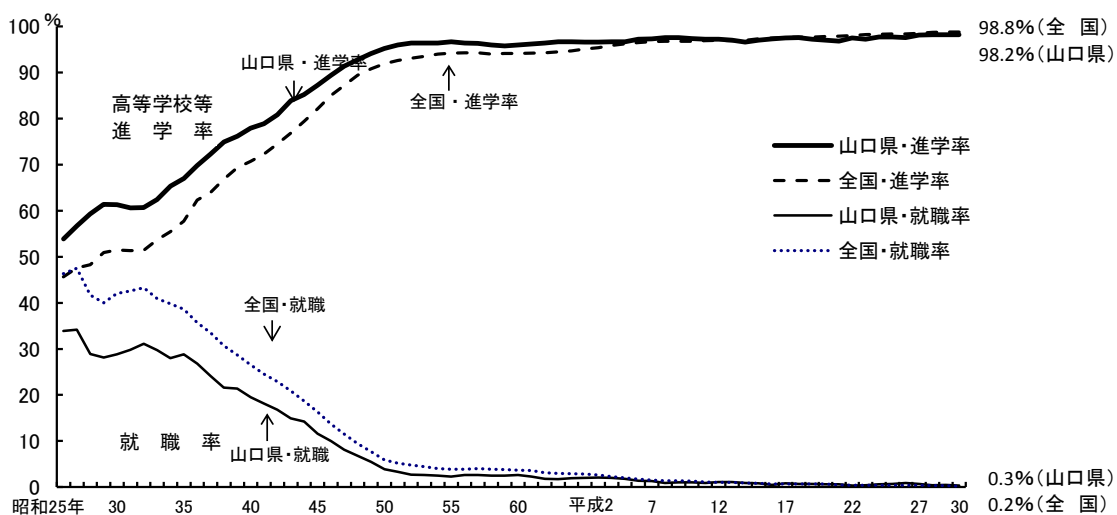
高等学校等進学者のうち、他県への進学者は326人(高等学校等進学者数の2.7%)となっている。(統計表第19表)

表65 高等学校等進学率

区 分	山 口 県			全 国		
	計	男	女	計	男	女
昭和 30年3月	61.3	61.9	60.7	51.5	55.5	47.4
40	77.9	77.2	78.6	70.7	71.7	69.6
50	95.2	94.6	95.9	91.9	91.0	93.0
60	96.0	95.5	96.6	94.1	93.1	95.3
平成 7	97.3	96.8	97.9	96.7	95.8	97.6
17	97.5	97.2	97.8	97.6	97.3	97.9
26	97.6	97.0	98.3	98.4	98.1	98.7
27	98.1	97.5	98.7	98.5	98.3	98.8
28	98.2	97.9	98.6	98.7	98.5	99.0
29	98.2	98.0	98.3	98.8	98.6	99.0
30	98.2	97.8	98.7	98.8	98.6	99.0

(注) 昭和30年、40年、50年3月は、高等学校通信制課程(本科)への進学者を含めない数値である。

図8 高等学校等進学率及び就職率の推移(中学校卒業生)



(注) 昭和58年以前の高等学校等進学率は、高等学校通信制課程(本科)への進学者を含まないものである。

高等学校（本科）、中等教育学校後期課程（本科）、高等専門学校及び特別支援学校高等部（本科）への入学志願者数は11,835人で、全卒業生数に占める割合は97.8%となっている。

このうち、これらの学校へ進学した者の数は11,721人で、入学志願者のうち進学した者の割合は99.0%となっている。（表66、統計表第19表）

表66 高等学校（本科）、中等教育学校後期課程（本科）、高等専門学校及び特別支援学校高等部（本科）への入学志願及び進学状況（平成30年3月）（中学校卒業生）

区 分	入 学 志 願 者 数			進 学 者 数			入学志願者のうち進学した者の割合 B/A (%)
	計A	男	女	計B	男	女	
計	11,835	5,931	5,904	11,721	5,860	5,861	99.0
高等学校（本科）全日制	11,171	5,489	5,682	11,084	5,435	5,649	99.2
高等学校（本科）定時制	106	60	46	93	53	40	87.7
中等教育学校後期課程（本科）全日制	3	3	—	—	—	—	—
中等教育学校後期課程（本科）定時制	—	—	—	—	—	—	—
高等専門学校	449	315	134	438	308	130	97.6
特別支援学校高等部（本科）	106	64	42	106	64	42	100.0

（3）就職状況

就職者総数（就職進学者を加えた全就職者数）は42人（男子33人、女子9人）で、前年度より25人（37.3%）減少している。（表64）

就職率（全卒業生数のうち就職者総数の占める比率）は0.3%で、前年度より0.2ポイント減少し、男女別にみると、男子%0.5、女子0.1%となっている。

また、本県の就職率は、全国を0.1ポイント上回っている。（表67、図8、統計表第16表）

表67 就職率

区 分	（中学校卒業生） (%)					
	山 口 県			全 国		
	計	男	女	計	男	女
昭和 30年3月	28.8	32.6	24.8	42.0	43.0	40.9
40	19.5	20.6	18.3	26.5	26.9	26.0
50	3.9	3.8	4.1	5.9	5.9	5.9
60	2.6	2.7	2.4	3.7	4.5	2.9
平成 7	1.3	1.9	0.7	1.5	2.2	0.9
17	0.8	1.0	0.5	0.7	1.0	0.4
26	0.9	1.3	0.4	0.4	0.6	0.2
27	0.7	1.2	0.1	0.4	0.6	0.1
28	0.4	0.7	0.2	0.3	0.5	0.1
29	0.5	0.9	0.2	0.3	0.4	0.1
30	0.3	0.5	0.1	0.2	0.3	0.1

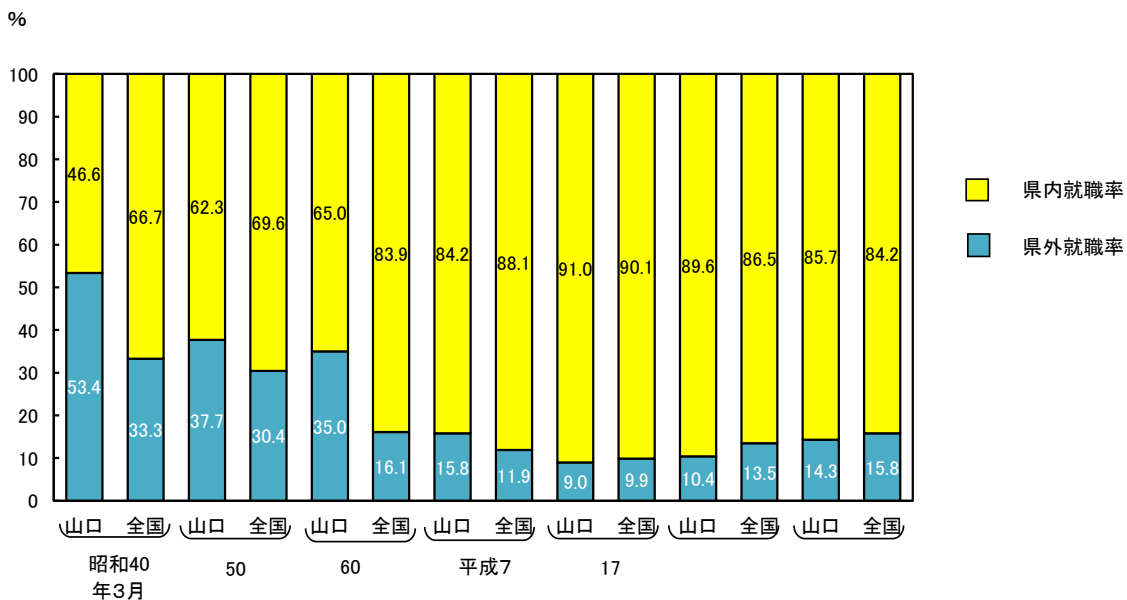
就職者総数を県内・県外別にみると、県内就職者36人（就職者総数の85.7%）、県外就職者6人（同14.3%）で、県内就職者の割合は、前年度より3.9ポイント減少している。

（表68、表70、表71、図9）

表68 県内・県外別就職状況

区 分	就職者総数	(中学校卒業者)			
		県 内		県 外	
		就職者数	就職率 (%)	就職者数	就職率 (%)
昭和40年3月	8,328	3,884	46.6	4,444	53.4
50	908	566	62.3	342	37.7
60	622	404	65.0	218	35.0
平成7	266	224	84.2	42	15.8
17	111	101	91.0	10	9.0
26	113	101	89.4	12	10.6
27	87	76	87.4	11	12.6
28	53	49	92.5	4	7.5
29	67	60	89.6	7	10.4
30	42	36	85.7	6	14.3

図9 県内・県外就職率の推移（中学校卒業者）



就職者総数を産業別にみると、第2次産業（「鉱業、採石業、砂利採取業」、「建設業」、「製造業」）25人（同59.5%）、第3次産業（「電気・ガス・熱供給・水道」²⁹、「情報通信業」³⁰、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「金融業・保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」、「複合サービス事業」、「サービス業（他に分類されないもの）」、「公務（他に分類されるものを除く）」）12人（就職者総数の28.6%）、第1次産業（「農業、林業」、「漁業」）は1人（同2.4%）などとなっている。

（表69、表70、表71）

表 6 9 産業別就職者数

		(中学校卒業者)				
区 分	計	第 1 次 産 業	第 2 次 産 業	第 3 次 産 業	左記以外のもの	
実 数						
平成 26 年 3 月	113	2	65	42	4	
27	87	1	48	33	5	
28	53	2	31	19	1	
29	67	5	35	26	1	
30	42	1	25	12	4	
男	33	1	22	6	4	
女	9	—	3	6	—	
構成比 (%)						
平成 26 年 3 月	100	1.8	57.5	37.2	3.5	
27	100	1.1	55.2	37.9	5.7	
28	100	3.8	58.5	35.8	1.9	
29	100	7.5	52.2	38.8	1.5	
30	100	2.4	59.5	28.6	9.5	
男	100	3.0	66.7	18.2	12.1	
女	33.3	66.7	—	—	—	

図 1 0 産業別就職者数の構成比 (平成 3 0 年 3 月) (中学校卒業者)



表 7 0 産業別県内就職者数

		(中学校卒業者)				
区 分	計	第 1 次 産 業	第 2 次 産 業	第 3 次 産 業	左 記 以 外 の 物	
実 数						
平成 26 年 3 月	101	2	62	33	4	
27	76	1	40	30	5	
28	49	2	30	16	1	
29	60	4	32	23	1	
30	36	1	23	10	2	
県内就職率 (%)	85.7	100.0	92.0	83.3	50.0	

表 7 1 産業別県外就職者数

		(中学校卒業者)				
区 分	計	第 1 次 産 業	第 2 次 産 業	第 3 次 産 業	左 記 以 外 の 物	
実 数						
平成 26 年 3 月	12	—	3	9	—	
27	11	—	8	3	—	
28	4	—	1	3	—	
29	7	1	3	3	—	
30	6	—	2	2	2	
県外就職率 (%)	14.3	—	8.0	16.7	50.0	